小平市議会　市民と議会の意見交換会（議会報告会）

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題についての回答は決定事項ではありません。

種類［ 質問、意見・要望 ］　　令和８年７月開催

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い（　/　時点）	
		＜総務委員会班＞　財源確保と市民サービスの向上について				
1	意見・要望	障害者支援課の精神保健福祉相談の周知が不足している。自身が2017年に精神疾患を患った際、支援に繋がるまでに年単位の時間がかかり「水際作戦」のように感じた。救急の患者はすぐに医療に繋げてほしい。小平市は精神疾患対策が手薄に感じるため、国や東京都の各種補助金を積極的に獲得し、国立精神・神経医療研究センターがある強みを活かして対策を進めてほしい。	様々な補助金に関する具体的なご紹介をいただいた。いただいた内容はご意見・ご要望としてしっかりと承る。	D		
2	質問	小川駅西口（小川パレット）に35億円かけて自転車置き場ができると聞いている。これだけの巨額な費用がかかることについて、財源確保の観点から議員一人ひとりの個人的な見解を伺いたい。	総務委員会の立場として、個別の施設整備に対する議員個人の私見をこの場でお答えすることは難しい点をご理解いただきたい。我々としては、市を良くし必要な財源を確保していくために今回の意見交換会を開催させていただいている。	D		
3	意見・要望	ブリヂストンの工場が撤退し跡地にマンションなどが建設されているが、法人市民税の確保という点では課題が残る。跡地活用やその他の市内企業に対し、企業に出て行かれないよう、市として希望を伝えたり方向性をすり合わせるような話し合いをもっと積極的に行うべきではないか。	ブリヂストンとは意見交換の機会を持っており、ネーミングライツの打診なども行ったが実現には至らなかった。所有地のあり方に対して市がどこまで介入するかは難しい問題だが、大口の市内企業とは定期的に意見交換や相談をさせていただいている。	D		
4	質問	①ふるさと納税の進捗状況を教えてほしい。FC東京などを活用したアピールをもっとすべきではないか。②小平市の特徴である大学の学生を巻き込んだ事業をふるさと納税の体験型返礼品にしてはどうか。	①平成31年からの提言を受け、クラウドファンディング等を実施している。FC東京とも商店街のフラッグ掲出などで連携しており、今後も連携の可能性を探る。②ご提案として受け止める。	D		
5	質問	市議会だよりにEBPMの推進について記載があったが、それを分析・実行できる人材が育成されていないのではないか。	持続可能な自治体経営のため事業効果をデータで分析・検証するEBPMの導入を提案している。	D		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
6	質問	すべてを電子化するのではなく、デジタル化についていけないシニア層が取り残されないようにしてほしい。	デジタルに不慣れな方へのサポート事業も始まっている。すべてをデジタル化するのではなく誰もが便利になる仕組みづくりが必要だと考えている。	D		
7	意見・要望	令和4年の総務委員会でも自主財源の確保をテーマにしていたが進展はあるのか。ふるさと納税の額を増やすだけでなく、地元企業を育成し返礼品に耐えうる事業を拡大すべき。小平発祥のブルーベリーをブランド化して都内の給食に売り込むなど、市として幅広く動く体制を作ってほしい。ネーミングライツで企業を惹きつけるためにも、民間企業のマーケティング手法などを学び費用対効果を意識した施策を実行してほしい。	ブルーベリーや地元野菜などの強みを活かした財源確保はご指摘の通り非常に重要であると認識している。いただいたご提案については、ご意見としてしっかりと受け止める。	D		
8	意見・要望	①クラウドファンディングの際、近所の高齢者が窓口に現金を持っていったが受け付けてもらえなかった。アナログでのサポートを検討してほしい。②市民の生活相談は複数分野にまたがるため、たらい回しを防ぐ包括的な相談窓口（コンシェルジュ機能）を設けてほしい。③有楽製菓（ブラックサンダー）など地元企業ともっと積極的に連携し、ふるさと納税やまちづくりに活かしてはどうか。	クラウドファンディングにおける窓口での寄付対応や、分かりやすい包括的な窓口へのご要望、地元企業との連携について、しっかりと受け止めさせていただく。	D		
9	質問	「小平市2040DXビジョン」推進にかかる費用の財源状況はどうなっているのか。	DXビジョン推進においてデジタル化にこれまで以上の財源が必要になっては本末転倒。投入財源に見合う効果が出ているかを決算等で客観的に評価するよう求めており注視していく。	D		
10	質問	市民は財源問題を考える機会が少ないため、地域づくりの場に市が入り、財源確保について市民からアイデアを募る取り組みをしてほしい。	地域を巻き込んだまちづくりと財源問題に関するご提案は要望として承る。	D		
11	質問	小川駅西口の新施設の指定管理者が独自事業を行う場合、料金体系はどうなるのか。	施設利用料については議会でも活発に議論を行っている。	C		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
12	質問	平成31年の財源確保の提言が市政にどう反映され効果を生んだかの検証結果がないと評価できない。DX推進は他市とも共通課題のため、小平市単独ではなく国や都との連携等で費用をかけない方法を検討してほしい。公共施設使用料等の見直しによる財源確保においても、市民生活への影響を精査し歯止めをかける必要がある。	提言から年数が経過し前提条件が変わっている部分もあるため、今回は当時の提言からの進捗を確認し、他市事例も踏まえ新たな提案につなげる取りまとめを行っている。施設使用料は議会でも議論の的となっており、市民への影響も含めて深く議論していく。	C		
13	意見・要望	助成金の申請などで書く書類が非常に煩雑である。他自治体ではもっと簡略化されている例もあるため、窓口レベルではなく議会から手続きを簡略化する方向性を示してほしい。	助成金の申請書類や手続きが煩雑であるというお声は様々いただいている。議会からの方向性の提示を含め、ご要望としてしっかりと受け止める。	D		
14	意見・要望	自身はデジタル化に遅れており使いこなせるか不安がある。デジタル化のデメリット（取り残される人への対応等）について市としてどう解決していくつもりか。	デジタル化と同時にスマホ等に不慣れな方へのサポートなど、デメリットを補う対策は一緒に取り組んでいく必要があると考えている。	D		
15	意見・要望	小学6年生の修学旅行が「こどもたちの体力がなくて歩けないから」という理由で変更されたと聞き深刻に受け止めている。デジタル化がこどもの心身の成長にどう影響するのかという点も考えてほしい。	修学旅行の件は事実確認をさせていただくが、デジタル化とこどもの体力不足の問題は関連する部分もあるため、そうした観点も持ち合わせていきたい。	B		
16	意見・要望	母乳外来での保健師不足、保育園一時保育の予約殺到、地域センターでの人員不足など、子育て支援における人手と財源が圧倒的に足りていない。また、教員が教室で洗濯をしなければならない状況や給食調理員の疲弊など、現場の過酷な環境も課題。市役所職員や議員も含め、定時で帰れるような働き方改革を進めてほしい。	子育て世代の切実な生の声をお寄せいただき感謝する。様々なライフステージでの課題が見えてきた。これらのテーマは議会の一般質問等でも取り上げられているが、いただいたご意見は要望として重く受け止めさせていただく。	D		
		＜生活文教委員会班＞　まちのにぎわいについて				
17	意見・要望	もう少し個人商店で買い物しやすい環境が整えば、活性化につながるのではないかと思います。大手スーパー・量販店が出張販売を行っているそうですが、そのような形だけでなく、個人商店の活性化策を見いだすことができれば、もっと便利になり、地域も元気になるのではないかと思っています。	商店街周辺では再開発が進んでおり、一時的に商店街が分断されたような状況もあります。その中で、商店街の皆さんと一緒に、地域の賑わいを取り戻していこうという取組を進めています。	A		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
18	意見・要望	新しい道路が整備されても、車中心の開発になっていて、歩行者や自転車が通りやすい環境にはなっていないように感じます。車中心ではなく、歩行者中心の道路整備を考えていく必要があると思います。	現在、各地で都市計画道路の整備が予定されていますが、道路整備には時間がかかります。新たな開発の際には道路だけでなく歩行空間もしっかり確保できるよう、市議会としても市へ働きかけてまいります。	E		
19	意見・要望	鷹の台の街並みを考えるにあたり、 まず道路の件ですが、小平3・2・8号線（新府中街道）の一日も早い開通を望みます。 幹線道路が通ることで、近隣市からも多くの方が来られるようになります。	ご意見として承ります。	D		
20	意見・要望	来年には鷹の台公園がオープンすることで、一日を通して楽しめるイベントが開催できるようになります。まちの賑わいを生み出し、地域産業の振興につながるインフラ整備を進めていただきたいと思います。	商店会をシャッター街にしない取り組みが必要である。	D		
21	質問	鷹の台には津田塾大学があり、創設者の津田梅子さんは現在お札の肖像となっています。偉大な人物を、小平市のまちづくりや地域おこしに活用しない手はないと思っています。	ご家族のご意向も配慮したうえで、観光資源としての取り組みを考えていきたい。	D		
22	質問	個人商店がなくなるのは非常に寂しいと思っています。しかし、「地域のために頑張ってほしい」という期待だけを商店の皆さんに背負わせるのはどうなのかとも思います。現状を踏まえ、商店街を今後どのように維持・活性化していくのか、現実的なプランや施策についてお考えがあればお聞かせいただきたいと思います。	国や東京都が実施している様々な支援制度を、分かりやすく、活用しやすい形で商店街の皆さんへお伝えし、利用していただけるよう、広報や周知に力を入れていきたいと考えています。 現時点では、まずそうした取組を進めていくことが重要だと考えています。	D		
23	質問	市役所周辺では建て替えが進み、新しい立派な施設が整備される予定ということで、アクセスの改善もあわせて考えていただきたいと思います。例えば、近くまで来られる循環バスなどを運行していただければ、多くの方が利用しやすくなるのではないかと思います。	現在、市では都市計画マスタープランの策定を進めていますが、その中でも公共交通の課題として議論されています。また、環境建設委員会でも移動手段について調査を進めており、グリーンスローモビリティなど新しい交通手段についても検討しています。	C		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
24	質問	地域づくりを進めるには、市民や行政だけではなく、企業や事業者、例えば鉄道会社などとも連携していかなければならない時代だと思います。様々な主体と連携して取り組んでいただきたいと思います。	今年度から新たに設置された「シティプロモーション」の取組です。企業との連携や財源確保、小平野菜のブランド化なども含め、総合的に取り組んでいく部署になると考えています。	D		
25	質問	運転手が不足しているのであれば、自動運転や無人バスなど、新しい技術の導入も含めて考えていかなければならない時代です。もちろん採算性の問題もありますが、そうした課題に対して積極的に新しい考え方を取り入れていく姿勢が必要ではないでしょうか。	いただいたテーマについては、各議員も一般質問などでそれぞれ取り上げており、問題意識を持って取り組んでいます。貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。	D		
26	質問	西武鉄道本社や担当部署へ働きかけて、小平の桜をテーマにしたまちづくりの取り組みを、ポスターなどの掲示物に取り上げてもらったり、電車の発車音を桜にちなんだものにするなど、連携していただければと思います。	花小金井駅前の賑わいの創出に関する大変貴重なご提案として受け止めました。ご要望としてしっかり受け止め、今後の参考とさせていただきます。ありがとうございました。	D		
27	質問	私は小平の緑や公園が大好きです。「桜から始まる緑のまちづくり」を進め、花小金井駅周辺、そして花小金井駅から小金井公園へ続く商店街を含めて、地域全体の賑わいを創出していただければありがたいと思います。	花小金井駅前の賑わいの創出に関する大変貴重なご提案として受け止めました。ご要望としてしっかり受け止め、今後の参考とさせていただきます。ありがとうございました。	D		
28	質問	西武鉄道との連携の話があったということで、私たちは耳が聞こえないため、耳から入る情報はわかりません。 そのため、鉄道会社には、目で見て分かる情報提供をしていただきたいと思います。費用がかかることは承知していますが、例えば掲示板などで、現在流れている発車メロディーが分かるような表示や、音符などのマークを表示するなど、視覚的に伝わる工夫があるとよいと思います。 また、桜にちなんだ発車メロディーであれば、桜や音符を使ったポスターなど、見て分かる情報を加えていただけるとありがたいです。 何かそのような方法を検討していただければと思います。	障害のある方の視点というお話がありました。先ほど別の参加者の方からもそのようなご意見をいただきましたが、障害の有無にかかわらず、誰もが参加し、みんなでまちの賑わいづくりを考えていけるような方法として、大変参考になるご意見として承りました。	D		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
		＜厚生委員会班＞　居場所づくりについて				
29	意見・要望	精神障害があるが、外出先がない。小平市に専門病院があると聞き転居してきた。紹介状をもらい病院に行ったが入院させてもらえなかった。精神障害者が軽視されているだけでなく女性の患者向けの企画がない。「UX女子会」や東久留米市の居場所「つながるカフェ」のチラシを持参して紹介。ひきこもりUX女子会では仕事の紹介を行っているとのこと。UX女子会に近隣市は入っているのに小平市が入っていないので入ってほしい。退院後のリカバリーカフェもやっている。東久留米市のつながるカフェは月1回行われていてメンタル疾患だけでなく病気があることでひきこもっているなど様々な人が来ている。	ご要望として承ります。	D		
30	意見・要望	小学校3年生までしか学童がなく、夏の猛暑の中、夏休みの居場所が心配。今年度、夏から各小学校の教室の一部を開放することになっているが、鈴木小は、開設時間がほかの学校より短い。2小は、高齢者交流室の一部で行うことになっている。勉強道具等の持参となっており、学習の場となっている。遊びの提供の場ではないことが残念。こどもは、遊びから多くを学ぶのに夏休みの間、遊びが途切れてしまう。こどもまんなか実行計画では、夏季休暇中に学校やこども食堂などを使いあんしんに過ごせる場の提供をすることを示している。こどもの6年生までの学童通園を要望している。	小平市では、小学校3年生までの学童を希望するこどもをすべて受け入れており、現在スペースがいっぱいになっている。議会としては、学童の受入れ対象学年の拡大を要望している。令和8年度の夏季休業期間中から、「夏休みの学校施設遊び場開放事業」の実施場所が、暑さを考慮し、校庭から各学校の体育館や図書室等を開放して夕刻の時間に行われるようになる。	A		
31	意見・要望	萩山地区の高齢者会の副会長をしており、現在500人ぐらいの高齢者がいる。高齢者の居場所のアイデアとしての考え方を知りたい。市長からは、元気村のロビーや会議室を開放しているので、そこを使ってくださいと言われるが、いつも混んでいる。萩山プールも取り壊しのため会議室も使えない。小川パレットに移る元気村のあすぴあ跡は、防災倉庫ではなく、そこの部屋を使えないのか。（同様意見他1名）	ご意見、ご要望として承ります。	D		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
32	質問	不登校のこどもや保護者の支援をしている。不登校には様々な理由があって、それぞれの抱えている悩み事に情報が必要だが、不登校の居場所の情報や居場所のマップもない。不登校の子がいる家庭にどのように情報を提供していくかが課題である。	ご意見として承ります。	D		
33	質問	豊中市は、学校でもインクルーシブ教育を行うなどその取組が先進的であるので、不登校について、視察先の豊中市の取組について伺いたい。	学校に関することは、生活文教委員会の担当なので、今回の視察で不登校について特に詳しく聞いていない。視察で伺った取組は、不登校のこどもへの配食サービス、運営する豊中あぐり(畑)を囲むブロックの壁に壁画を描いてもらう、CSWや民生委員が中心となり、ローラー作戦で訪問し、困りごとがないか聞いて回っている、住民が提供する居場所に自由に来られるようになっている、絵の得意な子に漫画を描いてもらい書籍化することなどを通じて自信づけにつなげています。	D		
34	意見・要望	成人の障害者の居場所について。作業所から早く帰って来るので、その後の過ごし方や作業所が休みの時の行く場所が必要。元気村でやっているひだまりの会は、音楽を楽しむだけでなく3月からおしゃべり会も始め、世間話や困りごとの共有もできる。こういう場がもっとあるといい。 ガイドブックの紹介を受け→ガイドブックがあることを知らなかった。もっと周知してほしい。	社会福祉協議会が作成している「こだいら居場所ガイドブック」があることを紹介。他ご要望として承ります。	D		
35	意見・要望	今日のような意見交換の場に手話通訳や磁気ループなどの配慮がされているが、視覚障害者は、参加するために自分の同行支援に使える限られた時間を使わないといけない。意見交換に来るための同行支援を手話通訳を配置するのと同じように使えるようになるといい。	ご要望として承ります。	B		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
36	意見・要望	視覚障害者が、安心して一人でも歩行できるよう公共施設の周辺の整備や駅や道路などの整備をすすめてほしい。	ご要望として承ります。	D		
37	意見・要望	こどもが不登校で、フリースクールを検討している。都からの2万円の補助があるが足りない。交通費や給食費などの支援も欲しい。経済的な理由での差が出ないようにしてほしい。	給食費相当の補助を市が検討していると確認している。	C		
38	意見・要望	萩山プールもなくなり、東部プールも使えない。体育館に1か所しかプールがなくすぐに一杯になってしまう。民間施設のプールの利用補助ができないか。	東部公園には、25mの室内プールがR11年に供用開始ということを伝える。	D		
39	意見・要望	ひきこもり支援について、CSWの人数が、市内の5圏域に一人ずつと少ない。ニーズに応えられていない。予算や人数を増やすための予算が必要。（ほかにも同様意見あり）	視察に行った江戸川区について紹介。ひきこもりについては、不登校も含め3回調査を行い実数把握を行ったこと、担当の部署や条例があることなど。小平市では、こだいら生活相談支援センターが担当。実態を把握することが必要である。	D		
40	意見・要望	公共施設の利用者負担の見直しについて、有料化してもいいというアンケートの回答者の6割が利用していない人からの回答だった。これは公平なのか。有料化は社会的差別ではないのか。人と会う場があることは、健康増進と維持に寄与しているという論文もある。	まだ議案としてあがっていることではないので、回答は控える。多様な意見があるということも踏まえ考えていく。	D		
41	意見・要望	視察に行って、良かったと思うことがあるのであれば、できることはすぐに実行するべきである。居場所は、箱モノをつくればいいということではなく、コンテンツ（中身）も含めて考えてほしい。	ニーズや現状、調査を経て2年かけて、できることも含め政策提言、調査を行っている。居場所には、サポートしてくれる人がいることが重要。また、継続していくためにも次世代へバトンタッチをしていくことが大事であると、視察先でも伺ってきた。次へのシフトについても様々な課題を踏まえ考えていきたい。	D		
42	意見・要望	今日の皆さんの話を聞き、こどもや子育て中、高齢者、障害者すべての人に居場所が必要ということがわかり、緊急な課題と感じた。すぐに取り組むべきではないのか。	ご意見として承ります。	D		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
43	意見・要望	目的をもって視察に行き、そこで得たものは、早く取り入れるべきではないか。1年もたっていて何もしていないのはどうなのか。	視察先で得たもの含め、今後の施策に活かしていく。　他市の先行実施事例等を参考に、本市として取り組みを開始また拡充すべき内容については、一般質問等で市に要望している。	D		
44	意見・要望	市には、様々な居場所があると思うが、情報を市がコーディネートして必要な人に届くよう発信できるといいのでは。	必要な人に意見が届くよう取り組んでいきたい。	D		
45	質問	2014年に議会基本条例ができてから、年2回以上、市民と議会の意見交換会を行っている。今日ここでの意見や提案は、政策提言に活かしていくのかどうか聞きたい。	趣旨をくみ取って、反映させていきたい。	D		
46	意見・要望	地域センターが、町ごとにあること、公民館も多いことは、他市からもうらやましがられる。これらの施設が小平市にできた頃よりも、今の方がニーズが増えている。高齢化率も上がっているし、まだ人口も増えている。歩いて行かれる地域センターは、統廃合ではなく維持してほしい。市民もそのためにできることはあるのではないか。	ご意見として承ります。	D		
＜環境建設委員会班＞　誰もが快適に使える公園・公衆トイレについて						
47	意見・要望	誰でもトイレが増えてはいるが、障害があってヘルパーが異性の場合、誰でもトイレがないと大変。誰でもトイレをもっと増やしてほしい。	ご意見として承ります。	D		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
48	意見・要望	野火止用水と公園の角にある公衆トイレは、狭くて1人でやっと入れるくらいだが、車いすでも利用できるように改善してほしい。	ご意見として承ります。	D		
49	意見・要望	障害がある場合、水を流すのがタッチセンサーだと、場所などがわかりにくい。また、荷物置き場がないと、白杖を立てかけるのも難しいことがある。	ご意見として承ります。	D		
50	意見・要望	安全・安心の観点から、特に中央公園や、たけのこ公園、東部公園など大きくて市外の人の利用も多い公園には、防犯カメラを設置してほしい。また、中央公園やたけのこ公園などは、開園時間が決まってないので、たとえば18時でトイレに鍵をかけるなどできるとよいのではないか。	防犯カメラは、これまで通学路に多く設置してきたが、議員からも公園への設置は要望しており、中央、たけのこ、学園駅前の３公園には防犯カメラが設置されている。トイレに鍵をかけるということも意見としてあげていきたい。	D		
51	意見・要望	防犯カメラは、公園の入口よりもトイレの近くに設置すべきではないか。	例えば学園駅前公園では、ベンチで喫煙や飲酒をして、ごみをそのままにする人がいたりしたため、防犯カメラを設置することになった。	A		
52	意見・要望	安全の観点から、小さい公園にはトイレはなくてもよいのではという意見もあったが、特に近所の人が小さいこどもを連れて利用するときなどには、トイレは必要だと思う。高齢の方もトイレが近くて外出できないという人もいる。単なる人口比でトイレの設置を決まるのではなく、あたたかい小平であってほしい。	現在、公園にあるトイレを廃止するということは聞いていない。	D		
53	意見・要望	あかしあ通りに面している公園など、ネットフェンスで囲まれている公園がある。ボールが外に出ないようにしているのかと思うが、逃げ場が一か所となり、閉鎖的な感じがする。中央公園もネットで囲むのはどうなのか。	公園でボール遊びをさせるべきかどうかについては、議論がある。折衷案として真ん中にフェンスを設置したりしている。中央公園グラウンドは改修してフェンスで囲む予定で、これについても議論があったが、指定管理者の提案通りにすることになった。	D		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
54	意見・要望	公園トイレは、いずれ建て替える必要あるが、一度に多くを建てるのは大変なので、将来を見越して、市民の意見を聞いて順番に建て替えていくプランをつくってはどうか。トイレをつくる基準はあるか。	トイレをつくるための基準のようなものは決まっていない。現在、委員会でそのような基準を決める方がよいのかどうか検討している。	D		
55	意見・要望	子育て中の人がトイレを利用する場合、ベビーベッドが置いてあると、利用しやすい。	ご意見として承ります。	D		
56	意見・要望	停電、断水のときも使えるトイレがあるとよい。	ご意見として承ります。	D		
57	質問	トイレの清掃はどのように行なっているのか。他自治体はどうか。	南西部地域の公園では、指定管理者が週4回清掃しているので、きれいで、臭いもない。奥多摩町では、見せるトイレ清掃という取り組みをしており、かっこいい制服で、一生懸命に清掃している姿を見せることにより、市民からも感謝されている。	E		
58	質問	20年くらい前は、公園のトイレは本当に汚かったが、最近はよくなっている。特殊清掃というのも年に1回しているようだが、どれくらいの費用がかかるのか。	令和7年度は4つの公園で特殊清掃を行った。かかった費用は、学園駅前公園とたけのこ公園の二つ合わせて60万円、あじさい公園は86万円、栄町記念公園は89万円だった。	E		
59	質問	メーカー等とタイアップしてトイレをきれいにすることはできないのか。	委員会で、トイレのためのクラウドファンディングやネーミングライツの活用について協議している。	D		
60	質問	公園トイレに非常ベルは付いているのか。	トイレによって、付いているところと付いていないところがある。	A		
61	質問	シルバー人材センターによるトイレの清掃はどのように行っているのか。	シルバー人材センターに限らず事業者と契約して行っています。	E		

A:実施済み又は実施予定です　B:市に申し送りました　C:検討中です　D:参考意見とさせていただきます　E:その他

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
62	質問	公園トイレを増やさないのか。	トイレ設置の計画をつくった方がいいという意見もある。人口動態なども考慮して提言したい。スフィア基準では、50人に１基のトイレが必要とされているが、スフィア基準そのままでは費用もかかる。災害対応には力を入れており、小平では全小学校に非常用マンホールトイレが設置され、500人規模で1週間使うことができる。	D		
		＜総務委員会班＞　その他（市政全般について）				
63	意見・要望	議会の一般質問が3日間にわたり夕方遅くまで行われ、傍聴者にとって辛い。東村山市のように質問時間のみを計測する方式等で効率化し、議員や市職員の負担軽減のためにも改善した方が良いのではないか。	ちょうど今、議会運営委員会において、一般質問の時間や日数、予算・決算特別委員会の長時間化の是正について議論を重ねている。他市の状況調査も進めており、いただいた率直なご意見も踏まえて今後の議会運営の改善に活かしていく。	D		
64	意見・要望	市役所単独ではなく外部の大学等と連携してまちづくりや新規事業開発を研究する知恵を借りる仕組みを取り入れてはどうか。また、財源確保においてすぐに値上げとするのではなく、総務省のコンパクトシティ等の国の大規模な補助金事業に積極的に手を挙げるべき。担当部署が身軽に動けるよう議会からも後押しをお願いしたい。	コンパクトシティについては、現在小平市の都市計画マスタープランの策定にあたり特別委員会でも議論しており計画に考え方が盛り込まれている。外部知恵の活用や補助金獲得の姿勢についてもご要望として承る。	D		
65	意見・要望	小平市の市報は近隣自治体と比べてもページ数が少なくボリューム不足を感じる。市がどのような方向に進みたいのか理念が伝わるような特集記事などを組み、情報発信メディアとして充実させてほしい。また、各部長が年度初めに目標を市民の前で発表し、年度末に検証結果を報告させる仕組みを作れば緊張感が出るのではないか。	ご意見として承らせていただく。	D		
66	意見・要望	市役所職員の「やる気」が変わっていないと感じる。例えば市役所6階食堂のお茶の機械が長期間壊れたままになっている。担当課に指摘しても「他市の状況を見ながら」と横並びの姿勢ばかりで、自ら積極的に変えていこうという意識が欠けているのではないか。	6階食堂のお茶サービス停止については物価高の影響もあるかと思われるが、職員の姿勢等も含めてご意見としてしっかりと受け止める。	D		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
		＜生活文教委員会班＞　その他（市政全般について）				
67	意見・要望	この会について要望があります。同行援護の方が一緒でないとここまで来ることができませんので、特別枠の創設など、今後の課題としてご検討いただきたいと思います。	要望につきましてしっかりと受け止めさせていただきます。	B		
68	意見・要望	ピンクリボンのような、市民にPRするためのライトアップについてです。これまで小平市でも、そのようなライトアップを実施したことがあるのかを知りたいです。 その理由ですが、ろう者にとって9月23日は「手話言語の日」として制定されています。23区などでも、9月23日にブルーライトアップを実施している自治体があります。すでに福祉の分野で取り組まれているところもあります。小平市にも要望しておりますが、なかなか実現しておりません。 ぜひ9月23日にライトアップを行い、「手話言語の日」を市民の皆さんに広く周知していただきたいと思います。	大変重要なご指摘、ご要望であると受け止めております。いただいたご要望につきましては、しっかりと受け止め、今後の参考とさせていただきます。よろしくお願いいたします。	D		
69	意見・要望	先日、市報が届きました。裏面に津田梅子さんに関する、錦城高校が作成したミニ動画のQRコードが掲載されていました。それを開いて見ましたが、字幕が十分ではないと感じました。 字幕が短く、質問に対する答えだけが表示されており、質問自体には字幕がありませんでした。一部しか字幕が付いていなかったということです。 聞こえる方は音声で内容が分かりますが、私たちは字幕だけが情報源です。どういう質問だったのか分からず、答えだけでは情報として十分ではありません。やはり見て分かる形で情報を伝える方法を、しっかり充実させていただきたいと思います。 すべてを完璧にすることは難しいかもしれませんが、音だけではなく、聞こえないろう者のためにも、手話や字幕などを含め、見て分かる情報提供についてご検討いただきたいと思います。	大変重要なご指摘、ご要望であると受け止めております。いただいたご要望につきましては、しっかりと受け止め、今後の参考とさせていただきます。よろしくお願いいたします。	D		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
70	意見・要望	この意見交換会が開催されるにあたり、部屋では開会前に音楽が流れていたとのことですが、私たちは聞こえないため、何の音楽が流れているのか分かりません。やはりメロディーや音楽だけでは分からないので、スライドなどでなにが部屋で行われているのか、見て分かる方法でお知らせいただけると安心できます。そのような配慮をお願いしたいと思います。	大変重要なご指摘、ご要望であると受け止めております。いただいたご要望につきましては、しっかりと受け止め、今後の参考とさせていただきます。よろしくお願いいたします。	D		
71	質問	日曜議会の検討はあったのか。	過去に議論はしたことがあったものの、全会一致にはならなかった。	D		
72	質問	南西部の公共交通は10年で4回やっても採算ベースにのらない。１日70人のボーダーに対して一日平均10人もいかない。努力不足だという指摘もされて辛いところ。先月で会議は103回目を数える。南西部の道路インフラが悪い。ぜひ道路開発をよろしく頼む。	ご意見として承ります。	D		
73	質問	毎年、市で防災訓練を行っていると思うが、家に閉じ込められたとき、耳が聞こえない方への救助訓練など、検討を頂ければと思います。	ご意見として承ります。	B		
74	質問	ふるさと納税が流出超過について、何かできることがないのでしょうか。	ホームページの掲載/返礼品の充実は図ったものの、構造的な問題もあり、難しいという答弁もあったかと思う。抜本的な改革には至っていない。	E		
75	質問	公務員給料ランキングが全国トップレベルにいる件について意見を聞きたい。	議会を代表しての答弁は難しい。	E		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
76	質問	請願第17号外部監査制度（包括外部監査及び個別外部監査）の導入検討を求めることについて、請願第18号小平市立学校におけるいじめ対策委員会の会議記録等の公文書管理体制の整備等を求めることについて、どういったものだったのか説明いただいた上で、今後の展望を伺いたいです。	委員より提案理由の概要について説明を行った。第17号については、議会選出の監査委員も出しており、変わらず行政のチェック機能としての務めを果していく。第18号は、全会一致なので、引き続き確認していく。	E		
		＜厚生委員会班＞　その他（市政全般について）				
77	意見・要望	健康ポイントの金額を増やすのではなく、その予算で保健師を増やしてほしい。	ご要望として承ります。	D		
78	意見・要望	小平市は、自殺対策の施策が健康増進プランの中にある。単独で自殺対策計画を作ってほしい。精神科医師など専門家が入った審議会も作ってほしい。福祉会館で精神保健のイベントもやってほしい。	ご要望として承ります。	D		
79	意見・要望	生活保護を受けているが、家賃が高いので引っ越しをするよう言われている。体調の関係で難しい。	ご意見として承ります。	D		
80	意見・要望	医療ミスや医療過誤がないようにチェック体制が必要と考える。	ご意見として承ります。	D		
81	意見・要望	情報のバリアフリーを要望する。計画策定にある移動支援について、パブリックコメントをしようと思ったが、HPのパブコメのページにたどり着けなかった。議会の情報をはじめ、様々な情報を音声でとれるようにしてほしい。	ご要望として承ります。	D		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
82	意見・要望	西武鉄道の無人化については障害者が不安になっている。萩山駅のホームと電車の間の幅が広くて隙間に足が入ってしまった。こういった不安や様々な問題について、1人一人と話ができる機会を設けてもらえるといい。	ご意見として承ります。	D		
		＜環境建設委員会班＞　その他（市政全般について）				
83	意見・要望	視覚障害があり、同行援護がないと議会報告会に参加できない。同行援護は月35時間までで、この報告会に参加するために8時間くらい費やされる。同行援護を別枠でお願いできるようにするなど、配慮してもらえるとありがたい。	ご意見として承ります。	B		
84	意見・要望	富士見通りには点字ブロックがあるが、府中街道沿いは横断歩道部分に少しあるが、歩道沿いにないので、ヘルパーがいないと一人で外出できない。対処してほしい。	ご意見として承ります。	D		
85	意見・要望	緑成会病院の前の音声信号の音がうるさいとのことで音量が下げられた。夜間はタイマーで音量を低く設定するなど工夫して、音量を大きくしてもらえないか。	ご意見として承ります。	D		
86	意見・要望	小平市の自殺対策計画は、健康増進プランのなかに入っているが、単独でつくってほしい。	ご意見として承ります。	D		
87	意見・要望	西武鉄道で駅員が常駐しない駅が増えており、西東京市は質問状や要望書を出したと聞いたが、小平市ではどうか。国分寺駅で転倒したことがあるし、車いすの人や高齢者の人など、何かあったときに大変になる。新小平駅も2年前から駅員がいない。	西武鉄道について、事業者による取組が基本だが、バリアフリー法もあり、配慮するよう求められている。ホームドアを増やす取組などが進んでいて、花小金井駅、小平駅でもつける方向にある。少しでも前進するように努力したい。	D		

No.	種類	内　　容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備　考
				取扱い 9/18　時点）	取扱い （　/　時点）	
88	意見・要望	ホームドアについては、花小金井駅、小平駅よりも、萩山駅が危険。新小平駅もホームと電車の高さが違って危険。事業者に申し入れてほしい。	ご意見として承ります。	D		
89	意見・要望	膨大なエネルギーを使うデータセンターが住民の居住地のすぐ近くに建てられる。議員にも、もっと説明会や学習会などに参加してほしい。	ご意見として承ります。	D		
90	意見・要望	市報が8ページのみで、紙面が限られ、他市よりも貧弱。もっと載せたいのに紙面が限られている。イベントのことなど、もっと余裕のある紙面で紹介してほしい。	ご意見として承ります。	D		
91	意見・要望	小平市はゼロカーボンシティ宣言をしているが、データセンターができると電力使用量が25%アップする。小平市は中立とは言っていられないのではないか。	ご意見として承ります。	D		
92	意見・要望	市は、公民館や地域センターの開館時間の変更で、10時までの開館時間を9時までに短縮しようとしているが、9時までだと活動できない団体もあり、9時決定ではなく、9時半くらいにならないか。	ご意見として承ります。	D		
93	意見・要望	公民館や地域センターの利用料の徴収について、公民館や地域センターの利用者は市の協働の相手先でもあり、活動しにくくなるので、市民とよく相談してほしい。	ご意見として承ります。	D		